

平成 29 年 11 月 14 日

みんな電力株式会社

みんな電力が SMBC-VC 他、シリーズ A ラウンドの資金調達を実施

「顔が見える」再生エネ利用者のさらなる創出に挑戦！

エネルギー・イノベーション・ベンチャー、みんな電力株式会社（所在地：東京都世田谷区、代表取締役：大石英司）は SMBC ベンチャーキャピタル株式会社※1、みずほキャピタル株式会社※2、横浜キャピタル株式会社※3、社会企業への投資を行う高野真氏率いる MT パートナーズ株式会社を引受先としたシリーズ A ラウンドの第三者割当増資により、総額 1.8 億円を調達したことを発表いたします。

本調達資金は、電力生産者である発電事業者と需要家を「顔が見える」関係で繋げる、独自のクラウド型電力 PtoP プラットフォーム「ENECTION」（エネクション）の機能強化を行います。需要家に対して、安全で安心な「顔が見える電力」を届け、電力の生産地と「繋がる」という新たな価値を創出するとともに、需要家と発電事業者の間にある、多くのムダを効率化することでより低廉な電気の流通を実現してまいります。

● 背景

みんな電力は創業来、「みんなで電力という「富」を生み出し、そして好きな電力を選んで生活する、安心して安全な電力社会の実現、およびその富の分配による貧困の解消への挑戦」をコンセプトに、エネルギー啓発事業、小型発電機器開発事業、発電所の請負事業などを行ってまいりました。2016 年電力自由化以降は、前述「ENECTION」を武器に、「コンセントの向こうの顔が見える電力」をコンセプトとした再生エネルギーを中心とした小売電気事業を展開してまいりました。「顔が見える」という電力仕入れに対する透明感とともに、供給電力において、FIT 比率 91%（2017 年 4 月実績）を実現しております。

「電力市場における、消費者の選択基準は価格のみである」というこれまでの市場環境に対して、「生産者の顔が見えて繋がる、自ら選んで参加できる」付加価値を打ち出し、電源を選んで使いたい、これまでにない新たな顧客ニーズの創出に挑戦し続けており、これまでに東京都世田谷区と長野県の連携モデル、東京都世田谷区と群馬県川場村の連携モデル、神奈川県地産地消モデルなど自治体との協業のほか、市民団体や企業、一般生活者と多くの事例を作っていました。

2016年のパリ協定を受け、欧米諸国のサステイナブルブランド企業では、企業活動を地球環境や地域経済に負担をもたらさない再生可能エネルギー100%で行う「RE100」*の動きが活発になり、日本国内市場においても、サステイナブル経営を実践する先進的な中小企業、自治体を中心にその動きが本格化しつつあります。また3.11の福島第一原発事故以来、一般消費者の中にも、地域貢献、地球貢献に資する電気を選んで使いたいというニーズが一般化しつつあります。

そのような市場背景を踏まえ、4社の賛同を得て、本ラウンドの資金調達を実現するに至りました。

● 強化する事業

本ラウンドにより調達した資金は、独自のクラウド型 PtoP プラットフォーム「ENECTION」の機能開発にあてられ、中長期に向け下記事業強化を図ります。

- 1) 「RE100」企業・自治体のさらなる創出への挑戦
パリ協定の流れを受けて、増加する再生エネルギー100%で企業活動を行う企業・団体のさらなる創出に挑戦してまいります。
- 2) RE100 People 創出への挑戦
みんな電力、および連携パートナーとともに、RE100を目指す一般消費者のさらなる創出に挑戦してまいります。
- 3) 「ENECTION」を活かした新たな市場創出
電力の生産者と消費者が繋がる、本プラットフォームは海外においても類例のないものです。本プラットフォームを活かした国内における新たな

な事業展開はもちろんのこと、経済産業省が実施したベンチャー選抜・海外派遣プログラム「飛躍プロジェクト」選抜の実績を活かし、世界中の誰もが電力という「富」作りに参加し、誰もが自分で使う電気を自由に選べる社会の実現に向けて、パートナー企業や研究開発機関と連携し、世界の非電化地域に向けた貢献に挑戦してまいります。

※1 出資ファンドは SMBC ベンチャーキャピタル 3 号投資事業有限責任組合

※2 出資ファンドはみずほ成長支援第 2 号投資事業有限責任組合

※3 出資ファンドはかながわ成長企業支援投資事業組合

=====

本プレスリリースに関するお問い合わせ

みんな電力株式会社 経営管理本部

下記、お問い合わせフォームからお問い合わせください。

URL : <http://minden.co.jp/contact>

TEL :03-6805-2228

<会社概要>

会社名 : みんな電力株式会社

所在地 : 東京都世田谷区池尻 2-4-5 IID 世田谷ものづくり学校 210 教室

資本金 : 2 億 8940 万円 (資本準備金含む)

設立 : 2011 年 5 月

代表者 : 代表取締役 大石 英司

事業概要 :

1.電源開発事業

2.新電力(PPS)事業 ENECT <http://enect.jp>

3.パーソナルエネルギー事業

4.次世代エネルギー事業

URL : <http://minden.co.jp>

Facebook : <http://www.facebook.com/enetomo>

Twitter : https://twitter.com/minden_PR